

「情報理論(改訂版)」(電気・電子系教科書シリーズ22) 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
28	上から 4行目	$X=H$	$x=H$
79	式(4.3)1行目 最後の項	$(1-p)^N$	$N(1-p)^N$
82	上から 4行目	$l_3=$	$l_7=$
88	下から 11行目	算術符号で符号化する場合を	瞬時符号の形となる算術符号で符号化する場合を
89	上から 4行目	もとの情報源記号系列の長さを n , および	上から5~6行目と重複するのでこの一文を削除
89	上から 10行目	小数値が $px+(1-p)y$ であれば	小数値が $px+(1-p)y$ 以上であれば
89	上から 14, 15行目	$(x \leftarrow px+(1-p)y, y \leftarrow y)$	$(y \leftarrow px+(1-p)y, x \leftarrow x)$
90	下から 3行目	Shannnon	Shannon
102	定義5.2	条件つきエントロピー	条件つき情報量
108	下から 7行目	に依存する確率が	に対する確率が
110	上から 15行目	$-I(X_t X_{t-1})$	$-I(X_t; X_{t-1})$
112	上から 4行目	$-P(5/8)\log_2(5/8)$	$-(5/8)\log_2(5/8)$
113	上から 6行目	$-5/6 \log_2 5$	$-(5/6) \log_2 5$
138	下から 1行目	disitance	distance
155	下から 9行目	$x^2+(1+1)+1$	$x^2+(1+1)x+1$
166	上から 2行目右辺	$x^3+(\alpha^4+\alpha^2+\alpha)+(\alpha^6+\alpha^5+\alpha^3)+\alpha^7$	$x^3+(\alpha^4+\alpha^2+\alpha)x^2+(\alpha^6+\alpha^5+\alpha^3)x+\alpha^7$
166	上から 7行目	シンドローム定めて	シンドロームを定めて
171	上から 10行目左辺	$\sum_{i=1}^s P(X = u_i, v_j)$	$\sum_{i=1}^s P(X = u_i, Y = v_j)$
172	上から 3行目	$\exp(A - Kl)$	$\exp(-A - Kl)$

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。
 下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。
<https://www.coronasha.co.jp>